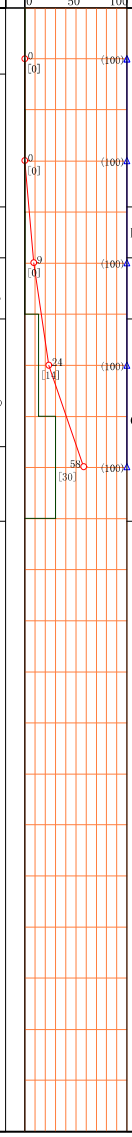
ボーリング柱状図

調査名	災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託(小坪西川)管理用道路
事業・工事名	
ボーリングNo	
シートNo	

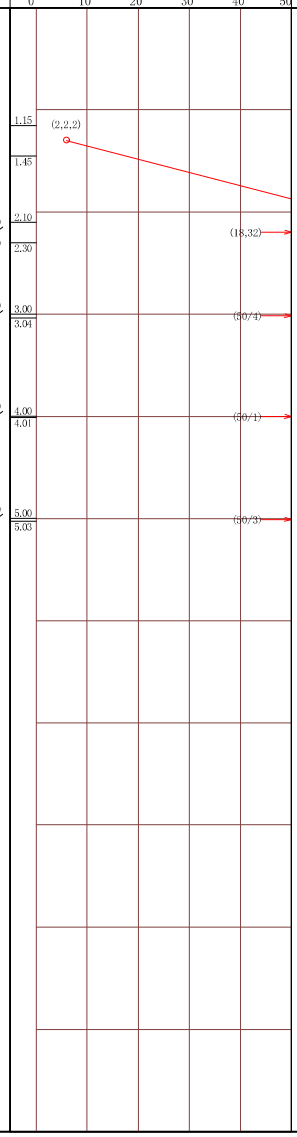
ボーリング名	R-No.2(ST.No.2+15L-7m)	調査位置	呉市広小坪 地内 小坪西川地区	北緯	34° 12’36.67”
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	平成 31年 5月 14日 ～ 31年 5月 20日	東経	132° 38’13.43”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	52.11m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 30°	使用機種	試錐機: TOHO DO-0
総掘進長	5.03m								エンジン: ヤンマーNFAD13 ポンプ: TOHOVG-6

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事
	51.46	0.65		玉石混じり	暗黄灰						全体に粘土～細砂主体。植物根混入。含水小。 礫径150～250mmの硬質な花崗岩礫点在。
1	50.16	1.95		シルト質砂	茶褐						礫径20～50mmの大小の軟質な花崗岩角礫が点在。 礫は軟質な花崗岩角礫である。マトリクスはシルト混じり細～粗砂主体。 径5mm以下の礫多く混じる。含水中位。
2	49.66	2.45		花崗岩類	暗黄褐	D	Ⅳ	c	γ	2	角礫状コア。亀裂が縦横に入る。 亀裂面は褐色の軟質粘土を薄層で挟む。 石英、長石が粗粒の花崗岩である。
3	49.06	3.05			淡黄褐	C	Ⅲ		β		岩芯は硬質。亀裂が密に入るが密着しているものが多くコアは角礫～短柱状。 亀裂面は褐色粘土が薄く入る部分が多い。 石英、長石が粗粒の花崗岩である。
4	47.81	4.30			黒灰		Ⅱ			3	コアは硬質で概ね柱状。コア肌滑らか。 亀裂少ない。 角閃石が卓越し、石英は細円礫で密に混じる粗粒砂岩の様相を呈す。 深度3.80mに幅10cmで亀裂が多い褐白色の斑岩入る。
5	47.08	5.03			黄褐灰						コアは硬質で概ね柱状。コア肌滑らか。 亀裂が縦横に密に入るが密着しているものが多い。コアは柱状～短柱状。 深度4.6mは褐色に強く染まる。深度4.8mに厚さ5cm石英脈50度で入る。



岩級区分	孔内水位(m)/測定月日
DH	
CL	
CM	5/20 3.50

(ルジオン 標準貫入)試験



(N)値	1.15	1.45	2.10	2.30	3.00	3.04	4.00	4.01	5.00	5.03
	6		50/20		50/4		50/1		50/3	

原位置試験( )

室内試験( )

掘進月日	掘進速度(cm/時)	孔径(mm)/孔壁保護	コアチューブ/ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	送水量(l/分)	排水量(l/分)
5/17	100	86/ケーシング	SC/MB	0.2	70	0	無水/0	0
	100			0.2	70	0	無水/0	0
	100		WC/DB	0.2	100	0.1	清水/5	5
	100	66		0.2	100	0.1	清水/5	5
5/20	100			0.2	100	0.1	清水/5	5